



平成20年4月に地鎮祭を行ってから平成21年1月末。約10ヶ月かけやつのことで竣工するに至りました。名前も当初の「ふくなん（案）」から、正式に「けやき」と決定しています。並木通りにもある「けやき」の木から連想し、四季の変化を感じてもらえるような、その人らしい生活を送って頂きたいという意味を込めています。また室内も四季の変化になぞらえて、ユニット名を「めぶき」「あおぼ」「もみじ」「こだち」とし、1F宿泊室の室名を「けやき」から感じることでできるものとして「光」「水」「空」「風」「音」の家としました。

この「けやき」ですが、社会福祉法人一耀会にとっては「うららか」につき2番目の施設です。特別養護老人ホーム・短期入所施設で培った方法を生かし、ユニットケアという新しい概念に時に発想の転換をもって取り組んでいきたいと思えます。また、小規模多機能型居宅介護は当法人としても全く初めてのサービスです。先ほどの宿泊室の利用はもちろんのこと、通いや訪問を組み合わせながら利用して頂きます。みなさんにとってもあまり聞きなれないサービスだと思えますが、みなさんに理解され愛されるサービスを目指していきます。

社会福祉法人一耀会の理念は「地域に根ざし、施設にかかわる全ての方々に、笑いと感動を提供する」です。この理念を私たちの中心とし、同グループである医療法人明芳会・（株）エス・エッチ・メデカルと手と手を取りながら、地域に貢献し地域に支えられる施設となるよう取り組んでまいります。今後とも宜しくお願い申し上げます。



社会福祉法人 一耀会
特別養護老人ホーム
小規模多機能型居宅介護

けやき



第2回 家族交流会



平成20年12月12日(金)18:30~20:00に第2回家族交流会を行いました。今回は「御家族様・職員との忘年会」をテーマに、お弁当やお酒を用意し、うららかで行った行事の紹介や、カラオケ・ゲームを行いました。

御家族様の参加が少なかったですが、大変賑やかな会となりました。交流会の最後には記念写真をとりました。



特養行事

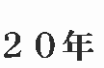
敬老会



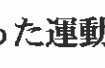
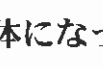
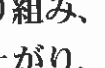
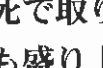
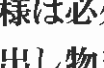
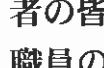
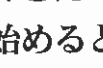
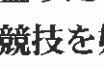
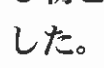
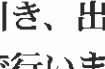
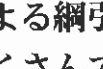
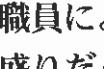
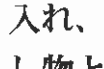
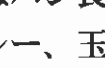
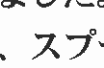
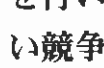
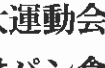
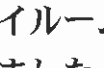
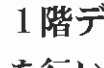
平成20年9月23日に1階デイルームにて敬老会を行いました。長寿の方の祝いも盛大に行われ、その中には100歳を迎える方もおられました。また、職員の出し物として「笑点」、その後に御家族様と職員で二人羽織と、参加された皆様に喜んで頂けた会になりました。



運動会



平成20年10月22日に1階デイルームにて大運動会を行いました。競技はパン食い競争、スプーンリレー、玉入れ、職員による綱引き、出し物と盛りだくさんで行いました。競技を始めると御利用者の皆様は必死で取り組み、職員の出し物も盛り上がり、会場全体が一体になった運動会にすることが出来ました。





お餅つき



12月17日(水)に、餅つきがありました。毎年恒例の獅子舞に始まり、職員による餅つきでは、御利用者の皆様の「よいしょ！よいしょ！」というかけ声と、手拍子が会場に響いていました。皆様お餅を食べられて、「おいしい、ありがとう！楽しかった！」と口々に言って下さり、笑顔と、お餅つきを懐かしそうにされている姿が、とても印象に残る一日でした。当日ものすごく緊張しながら司会に挑んだのですが、なかなか盛り上げることが出来ず、いろんな職員に助けをもらいながら、何とか無事に終わることが出来ました。緊張し続けた一日でしたが、御利用者様の懐かしそうにされている姿や、おいしそうにお餅を食べられている姿、笑顔、「おいしい。ありがとう！楽しかった！」の言葉は、私にとって宝物になり、一生心に残る物となりました。



クリスマス会



12月24日(水)に、3年ぶりのクリスマス会を行うことが出来ました。出し物はハンドベルです。「ジングルベル」を演奏後、御利用者様と一緒に、演奏にあわせて歌も歌いました。ベルの音色に驚かれ、吸い寄せられる様に一心に聞かれ、やがて笑顔で拍手をされる姿が多く見られました。そして、プレゼントを持ったサンタが登場です。いつものように、笑いのプレゼントと、御家族様から頂いた家族会費で、ひざ掛けを選びお渡ししました。皆様とても喜んで頂けたように思います。素敵な笑顔を、たくさん見ることが出来ました。大変ありがとうございました。今後も、たくさんの笑顔が見られるよう努力して行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。





初詣・降神祭



1月7日にうららかを代表して岡南神社に初詣に行って来ました。少し風が強くて寒かったですが、皆様風邪を引かれることもなくお参りしてきました。

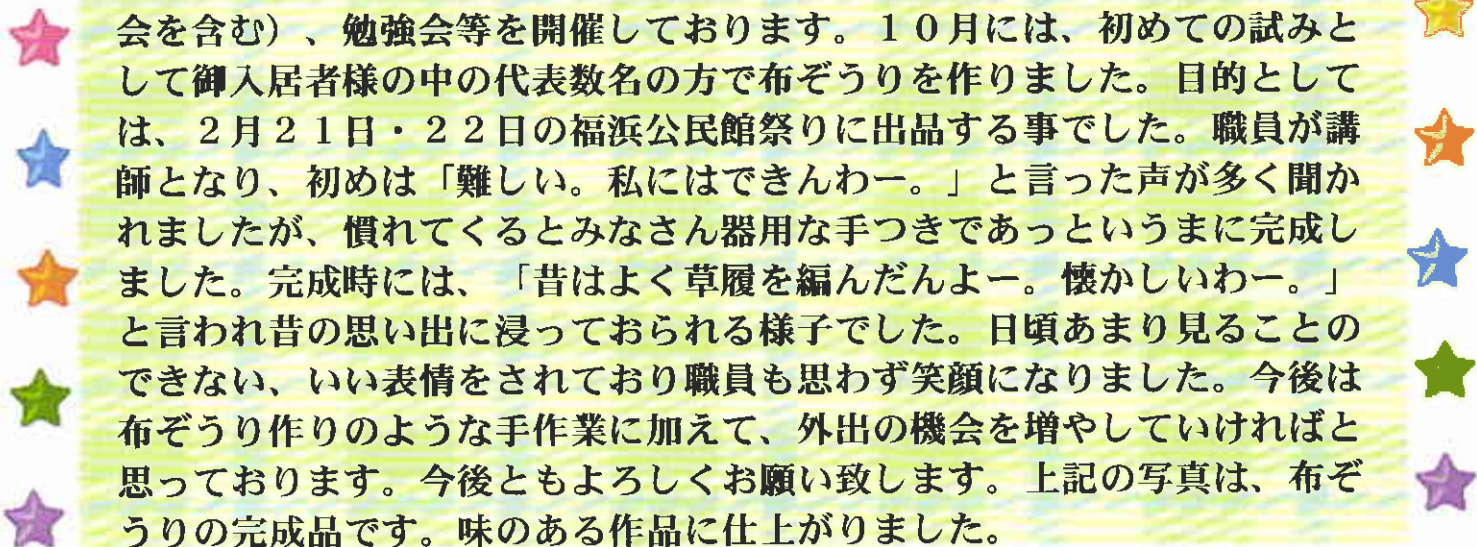
また、それに先だって岡南神社の宮司さんにおいでいただき、うららか大明神への降神祭を執り行っていただきました。御入所者様や御利用者の皆様が前を通る度にお参りされ、中にはお賽銭を上げる姿も見られました。



※うららか大明神へのお賽銭は、岡南神社に御奉納させていただきました。



現在、ケアハウスでは月に1回お茶会（お花見・敬老会・運動会・忘年会を含む）、勉強会等を開催しております。10月には、初めての試みとして御入居者様の中の代表数名の方で布ぞうりを作りました。目的としては、2月21日・22日の福浜公民館祭りに出品する事でした。職員が講師となり、初めは「難しい。私にはできんわー。」と言った声が多く聞かれましたが、慣れてくるとみなさん器用な手つきであっというまに完成しました。完成時には、「昔はよく草履を編んだんよー。懐かしいわー。」と言われ昔の思い出に浸っておられる様子でした。日頃あまり見ることのできない、いい表情をされており職員も思わず笑顔になりました。今後は布ぞうり作りのような手作業に加えて、外出の機会を増やしていければと思っています。今後ともよろしくお願い致します。上記の写真は、布ぞうりの完成品です。味のある作品に仕上がりました。





<作り方>

1. 乾燥よもぎはぬるま湯に浸して戻し、絞って水気を切る。あんは皿にのせ、ラップなしで30秒～1分レンジにかけて水気をとばし、少し冷まして10等分する。
2. ①をよく混ぜて、少し深めの皿に入れ、ラップをして約3分レンジにかける。真ん中まで加熱できていたらOK。
3. レンジから出したらよもぎを加え、木じゃくしで全体をムラのないように混ぜる。
4. 片栗粉をまぶしながら10等分し、あんを包む。



今回は、よもぎ大福をご紹介します。

その香りを嗅ぐと春を感じさせてくれるよもぎですが、最近では生のものが手に入りにくくなっています。しかし、スーパーなどで乾燥のものが売られており、水で戻すだけですぐ使えるので、大変便利です。和菓子だけでなく、ごはんやパン、和え物に混ぜてもおいしく食べていただけたらと思います。食物繊維も多く含まれているのでオススメです。

大福も、電子レンジで簡単に作れますので、ぜひ、春の訪れを味わってみて下さい。

よもぎ大福



白玉粉 150g
 ①上白糖 45g
 水 230g

乾燥よもぎ 10g

あん 300g
 (粒あんでも
 こしあんでもOK)

片栗粉 適量



たくさんの方々に利用して頂いています喫茶コーナーで、この度3組の御利用者様と御家族様にお話を聴かせて頂きました。質問をする中でとてもあたたかい気持ちになりました。この度ご紹介をさせていただきます。

laughing&moving

1. 毎週1回
2. グリーンティ・日酒
3. 二人一緒にゆっくり話しができる。またいろいろな人と話ができる。妹さん「自転車で約45分かけてくるのでホッと休憩もできます。」
*楽しみで来ています。いつまでも喫茶があつたらいいなと思います。



- Q1. どのくらいご利用されていますか?
- Q2. おすすめのメニューは?
- Q3. 「良い面」「悪い面」は?
*その他…何か一言



1. 月2～3回
2. いちご大福「何やかんやみな!!」
3. 外の喫茶店に来ている感じ。夫婦でデートができる「幸せ」
*「お父さんと一緒には月曜日だけなので、もっと来たいです。」



・・・皆様のお腹も心もホッとな気持ちで一杯になりますように。。。これからもよろしくお願いたします。





マスク使用の考え方

不織布製マスクの正しい使い方

飛沫と共に、鼻や喉を乾燥から守ります。

(1) 咳・くしゃみなどの症状のある人が使用する場合

咳・くしゃみなどの症状のある人は、周囲の人に感染を拡大する可能性があるため、可能な限り外出すべきではありません。やむを得ず外出する際には、咳・くしゃみによる飛沫の飛散を防ぐために不織布製マスクを積極的に着用することが推奨されています。

(2) 健康な人が不織布製マスクを使用する場合

マスクを着用することにより、机、ドアノブ、スイッチなどに付着したウイルスが手を介して口や鼻に直接触れることを防ぐことから、ある程度は接触感染を減らすことが期待されます。また、環境中のウイルスを含んだ飛沫は不織布製マスクのフィルターにある程度は捕捉されます。しかしながら、感染していない健康な人が、不織布製マスクを着用することで飛沫を完全に吸い込まないようにすることは出来ません。そのため、咳や発熱等の症状のある人に近寄らない(2メートル以内に近づかない)、流行時には人混みの多い場所に行かない、手指を清潔に保つ、といった感染予防策を優先して実施することが推奨されます。

- 一般的な着用方法
- 1) 鼻、口、顎を覆う
(特に鼻と口の両方を確実に覆うことを心がける)
 - 2) 可変式の鼻部分を鼻すじにフィットさせる
 - 3) ゴムひもで耳にしっかり固定する
 - 4) フィットするように調整する

＜参考文献＞

新型インフルエンザ専門家会議



寄贈していただきました。

岡山市伊福町にある理髪店「市川」様より、この度散髪用椅子とホットキャビンを寄贈していただきました。

施設を利用されている方々に使用していただきたいと思っております。ありがとうございました。



お願い



うららか正面玄関前の砂利の駐車場は、浅野ガスさんの駐車場ですので駐車しないようにして下さい。お車でお越しの際は、必ずうららかに設置してある来客用のスペースに駐車するようにして下さい。満車の場合は、奥の方から順番につめて駐車して事務所に鍵を預けるようにして下さい。

御協力よろしくお願い致します。

『編集後記』

桃の節句も過ぎ、日ごとに春めいてまいりました。今年の冬はインフルエンザ等の感染症が大流行しましたが、皆様の体調はいかがでしたか?体調管理には十分気をつけて、元気に過ごしましょう。さて、表紙でも紹介させて頂きましたが4月1日に築港元町に社会福祉法人一耀会地域密着型老人福祉施設「けやき」が開所します。今後とも「うららか」「けやき」を何卒よろしくお願い致します。ご意見・ご質問等ありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

*今回、ご掲載させていただきました方々には氏名、写真等の個人情報に関してご了承いただいています。ご協力ありがとうございました。 老人福祉施設うららか 広報委員会一同